

日赤おおいた No. 60



令和5年7月7日からの大雨災害の被災地へ救援物資を搬送

Topics

- 令和5年7月7日からの大雨災害における日赤の活動
- 親子で学ぶ!夏休み親子防災セミナーを実施しました
- NHK海外たすけあいキャンペーンを実施します
- 青少年赤十字を知っていますか? ~子どもたちの自主性を育む研修~

防災グッズが当たるアンケート実施中!



ホームページ



Instagram

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

令和5年7月7日からの 大雨災害における日赤の活動

令和5年7月7日からの大雨により、大分県内において土砂崩れや住家への浸水などの被害が多数発生しました。

日赤大分県支部では、大分県及び各市町村と連携し、救援物資の配付や災害義援金の募集を行いました。

配付した救援物資は、タオルや緊急セット（生活関連用品や応急手当用品が入ったもの）、安眠セットなどで、要請のあった中津市や日田市へお届けしました。

また、寄せられた災害義援金は大分県が設置する義援金配分委員会を通じて、全額、被災者のもとに届けられます。



救援物資をトラックへ積み込む様子



緊急セット
(ラジオやマスク、歯ブラシなどが入っています)



安眠セット
(マットレスや枕などが入っています)

親子で学ぶ! 夏休み親子防災セミナーを実施しました

7月30日(日)佐伯市、8月5日(土)由布市にて夏休み親子防災セミナーを開催しました。

それぞれ7～8組の親子にご参加いただき、災害時の「自助」と「共助」をテーマとし、非常炊き出しや高齢者疑似体験、三角巾を使った応急手当などの体験を通じて他者を思いやる気持ちや防災の知識・技術について学びました。

ボランティアの方々もそれぞれのプログラムを担当し、地域の子どもたちとの交流を楽しみました。

最後は一日で体験したことのみとめを行い、夏休みの自由研究に役立てていただきました。

参加された親子からは、「災害時、親子で命を守るためにどのようなことをしたら良いか、事前にできることは何か家族で話し合う良いきっかけになりました。」「子どもも大人も楽しめる防災についてのゲームや体験ばかりで、あっというまでした。子どもが手を挙げて発表する姿を見ることができて嬉しかったです。」といったご感想をいただきました。

赤十字では地域での防災セミナーも行っています。詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先/事業推進課 097-534-2237



非常時の炊き出しを体験



高齢者の疑似体験を行い、災害時の避難の難しさを学ぶ



三角巾を使った応急手当

NHK海外 たすけあい キャンペーン を実施します



現在、世界各地では、相次ぐ紛争や暴力行為、激甚化する自然災害、深刻な食料危機、感染症の蔓延などにより、多くの人々が命をつなぐための支援を必要としています。

海外たすけあいキャンペーンは、こうした世界の状況を踏まえ、日本赤十字社が「苦しんでいる人を救いたい」という寄付者の思いと、支援を必要とする世界各国の人々をつなぐ橋渡し役となることを目指し実施しているもので、いただいたご寄付は救援物資や衣料品の配布、衛生設備の配備、ボランティア体制の構築などの幅広い活動に活用されます。

皆様のあたたかいご支援をお待ちしております。

募集受付期間 令和5年**12月1日(金)～12月25日(月)**

受付方法 窓口(現金) NHK大分放送局、日赤大分県支部
各市町村の赤十字窓口、銀行振込 大分銀行、郵便局
JA、JFの各支店



赤十字活動への 協力方法

☑ クレジットカードで寄付

Webサイトからの登録により、クレジットカードでご寄付いただけます。

ご寄付の方法は毎年・毎月・今回のみからお選びいただけます。

☑ 郵便局(ゆうちょ銀行)からの送金

☑ 銀行からの送金

☑ 地域の赤十字窓口で

お住いの市町村窓口でも、赤十字活動資金を募集しています。

詳細はこちら



ご自宅に居ながら寄付できる、
クレジットでのご協力が便利です

青少年赤十字を知っていますか？ ～子どもたちの自主性を育む研修～

8月2日(水)から2日間、青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター(通称トレセン)が大分県立九重青少年の家にて4年ぶりに宿泊で開催され、県内13校64名の小・中学生が参加しました。

青少年赤十字メンバーはここで、リーダーとして必要な自主・自律の精神を身につけ、赤十字や青少年赤十字に関する知識や技術を習得し、生活態度全般にわたっての学びを深めていきます。

※高等学校の部は、台風第16号接近により中止となりました。



掲示板の活用

トレセンは、指導者からの指示はなく、掲示板をみて自ら行動することで、「学校のリーダー」を育成することを目的としています。



ホームルーム

各ホームルームに分かれて、目標や役割を決めて行動します。
夜は1日のまとめを行い、1日の活動の振り返りをします。



フィールドワーク

各グループで協力しながら、思いやりの心やボランティアの精神を育むために与えられた様々な課題をクリアしていきます。

※写真は、視覚障害の疑似体験の様子。

献血は予約がおすすめ!

献血Web会員サービス「ラブラッド」から献血の予約ができます。

Webサイト・アプリ、どちらからでも献血の予約、事前の問診回答などが可能になりました。

献血会場での混雑の回避、滞在時間の短縮、接触機会の削減ができるので、安心して安全、より手軽に献血協力ができます。

ラブラッドアプリのダウンロードはこちらから



※Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。※App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

献血予約

Webサイト・アプリから献血予約が可能!当日予約(3時間前)*もできるので、お近くの献血会場を選択して、手軽に献血できます。
*献血会場によっては当日予約できない場合があります。



事前問診回答

これまで献血会場ではできなかった問診回答がWebサイト・アプリからできるようになりました。



血液検査の確認

ご自身の献血記録をいつでも確認することができます。



会員特典

ご協力いただいた献血種類に応じて、献血ポイントがたまります。また献血予約することで予約ポイントも付与されます。それらはオリジナル記念品と交換が可能です。その他、イベントやキャンペーン情報のご案内や、便利な機能を多数備えています。



今なら、予約のうえ、献血協力していただいた方には素敵な記念品を追加でプレゼント! さらに、受付で「日赤おいたを見た!」で、うれしい特典があります!

ヒーローと一緒に応急手当を学ぼう!!

人道人間 クロスレッド

ホームページ・YouTubeで公開中!



第3話「着衣泳・陸上からの救助編」公開中!

クロスレッドの
動画はこちらから!



アンケートにご協力をお願いします

今後の「日赤おいた」の紙面づくりの参考とするために、アンケートへのご協力をお願いします。下記の①～④をご記入のうえ、令和6年1月31日(水) 必着で、郵便、FAXにてご回答ください。

ご協力いただいた方から抽選で、マスクやタオル、携帯トイレなどが入った、赤十字の防災グッズ8点セットを10名の方にプレゼントします。

皆様のご意見をお待ちしています。

- ①お名前・郵便番号・ご住所・年齢
- ②本誌を読まれた場所(地区など)
- ③本誌へのご意見・ご感想
- ④今後掲載してほしい内容

● 回答先 ●

郵便 〒870-0033

大分市千代町2丁目3番31号

日本赤十字社大分県支部 総務課

「日赤おいた」60号アンケート係

FAX (097) 533-6795

※記念品当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。



日本赤十字社 大分県支部

Japanese Red Cross Society

大分市千代町2丁目3番31号

TEL(097)534-2236・FAX(097)533-6795

日赤大分

検索

「日赤おいた」のバックナンバーは、ホームページからご覧になれます。

大分赤十字病院

〒870-0033 大分市千代町2丁目2-37
TEL (097) 532-6181・FAX (097) 533-1207
<http://www.oitasekijyuji.jp/>

大分県赤十字血液センター

〒870-0889 大分市大字荏隈717-5
TEL (097) 547-1151・FAX (097) 547-1141
<http://www.bs.jrc.or.jp/bc9/oita/>

献血ルーム・わったん

〒870-1198 大分市大字玉沢字楠本755番地の1
「トキハわさだタウン」3街区2階
TEL (097) 574-6822・FAX (097) 542-5777
予約専用 ☎0120-489-150